

高梁川下流森林計画区

国有林野の管理経営



第4次地域管理経営計画

計画期間:平成23年4月1日～平成28年3月31日

近畿中国森林管理局

1 はじめに

国有林野事業では、全国に158ある森林計画区毎に、「地域管理経営計画」と「国有林野施業実施計画」を策定しています。

平成22年度には、岡山県の西部に位置する高梁川下流森林計画区において、国有林野の管理経営に関する基本的事項や国有林野の維持及び保存に関する事項、国民参加による森林の整備に関する事項などについて、平成23年度を始期とする5年間の計画を策定しました。

以下に計画の概要を紹介します。

〈 策定する2つの計画 〉

①地域管理経営計画とは

森林管理局長が、農林水産大臣の定める国有林野の管理経営に関する基本的な計画に即して、流域を単位として定められた森林計画毎に、今後5年間を見通した管理経営の基本的事項を定める計画です。

②国有林野施業実施計画とは

地域管理経営計画に即して、森林管理局長が、箇所別（林小班単位）に、今後5年間の伐採、更新等の保育及び林道、治山の事業量を定める計画です。

2 高梁川下流森林計画区の特徴

高梁川下流森林計画区は岡山県西部に位置し、国有林野9,623haは新見市を中心に散在しているほか、瀬戸内海沿岸部に小面積の団地が所在しています。

計画区森林総面積に占める国有林の割合は6%と低いものの、国有林野では水源かん養保安林が85%を占め、水源かん養機能の発揮が期待されています。また、都市近郊に所在する国有林野は、登山やハイキングなどのレクリエーション・保健休養の場として多くの人々に利用されています。

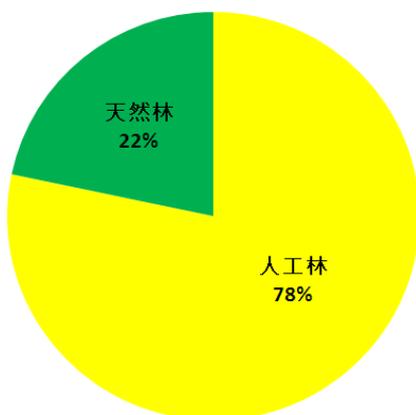


位置図

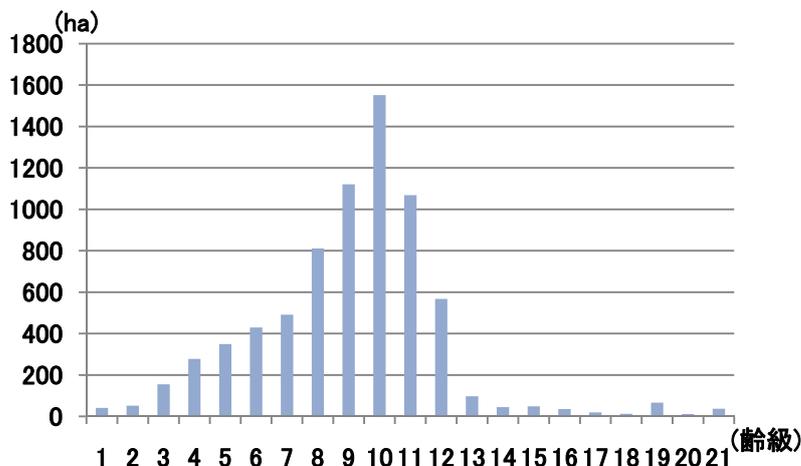


森林の現況

森林構成は、人工林が78%、天然林が22%、人工林の樹種割合はスギ28% ヒノキ65%、アカマツ3%で、人工林の齢級配置は9~11 齢級が多くなっています。



【人工林・天然林の面積割合】



【人工林齢級別面積配置】

3 計画の策定の考え方

(1) 機能類型に応じた管理経営

森林の持つ多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、下記の機能類型区分に応じた国有林野の管理経営を推進します。

機能類型別面積は、「水土保持林」と「森林と人との共生林」の公益林の面積が96%を占めています。

なお、前計画から保安林の指定などを踏まえ、山地災害防止機能や水源かん養機能をさらに発揮させるため、「資源の循環利用林」から約1,330haを「水土保持林」に変更しました。

| 機能類型区分 | | 面積 | 目指すべき森林の姿 |
|---------------|-----------|----------------|--|
| 公益林 | 水土保持林 | 国土保全タイプ (7%) | 樹木の根が土壌に張り巡らされ、落葉層が保たれ、下草の発達が良好な森林 |
| | | 水源かん養タイプ (83%) | 隙間が多く雨水を吸収しやすい土壌を有し、多様な樹種で構成される根や下草の発達が良好な森林 |
| | 森林と人との共生林 | 自然維持タイプ (0%) | 原生的な森林生態系を保つ森林や、貴重な動植物の生息・生育に適した森林 |
| | | 森林空間利用タイプ (5%) | 優れた自然美を有する森林や、史跡・名勝等と一体となって特色ある景観や歴史的風致を構成する森林 |
| 資源の循環利用林 (4%) | | 361ha | 成長力が旺盛で優れた木材等の林産物の生産に適し、林道等が整備された森林 |

注：四捨五入により内訳と計が合わないことがあります。

(2) 計画策定のポイント

- (1) 機能類型別面積は、「水土保持林」を 1,330ha 増やしたことにより、水源かん養機能や山地災害防止機能の発揮を図ります。
- (2) 地球温暖化防止をはじめとする森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、約 246 千㎡の間伐を実施するとともに、間伐材の有効利用に努めます。
- (3) 民有林と連携した「森林共同施業団地」において、低コスト路網生産システムの導入等により、効率的な森林整備と木材の安定供給に取り組みを行います。
- (4) 森林のもっている諸機能の維持向上を図るために、森林技術センターを拠点として各種試験及び技術開発を計画的に取り組みを行います。
- (5) 自然体験や自然学習の活動の場として、「遊々の森」と「社会貢献の森」を設定し、森林環境教育の推進を図ります。



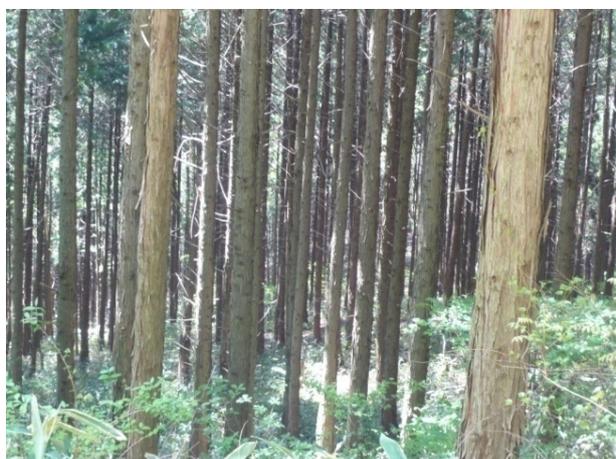
水土保持林に変更する水尾国有林【高梁市】

4 計画の概要

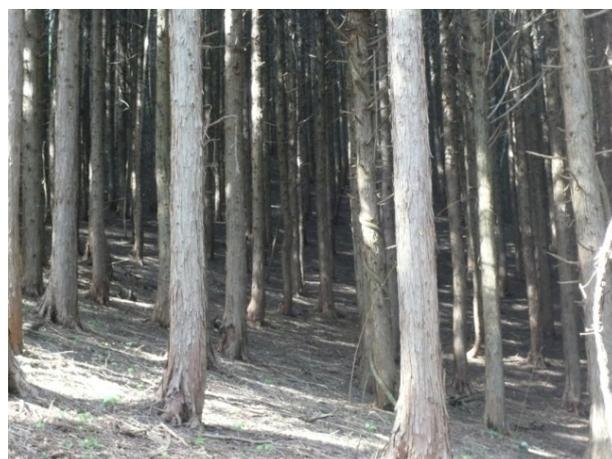
(1) 主要事業

伐採については、主伐で分収林契約に基づく人工林の伐採を中心に約 39 千 m^3 、間伐で、約 246 千 m^3 (2,719ha) を計画します。

| | | 第 4 次 計 画 | 第 3 次 計 画 |
|------|-----|----------------------|----------------------|
| 伐採総量 | 主 伐 | 39,477 m^3 | 25,967 m^3 |
| | 間 伐 | 245,809 m^3 | 313,696 m^3 |



主伐指定箇所
入開山国有林【新見市】58年生



間伐指定箇所
用郷山国有林【新見市】32年生

計画期間における、更新、保育、林道。治山の各事業は下表のとおり計画しました。

| | | 第 4 次 計 画 | 第 3 次 計 画 |
|------|-------|-----------|-----------|
| 更新総量 | 人工造林 | 143.64ha | 91.35ha |
| | 天然更新 | 2.08ha | — |
| 保 育 | 下 刈 | 500.38ha | 312.04ha |
| | 除 伐 | 124.77ha | 313.27ha |
| 林道事業 | 開 設 | 7,620m | 7,100m |
| | 改 良 | 3,910m | 910m |
| 治山事業 | 保全施設 | 8箇所 | 14箇所 |
| | 保安林整備 | — | — |

(2) 国有林野の維持及び保存に関する事項

○保護林

ケヤキ、コナラ、シデ、クリ、クヌギなどの天然林等を保護するため、遺伝資源保存林と金ボタルの生息地の保全などのために特定動物生息地保護林を引き続き設定し、適切な保護管理に努めていきます。

その他の国有林野であっても、生物多様性の確保のため、池沼、沢敷、湧出地、草生地、懸崖地などを有する国有林の保全に取り組みます。

また、森林巡視により、林野火災の防止、森林病虫害や鳥獣被害の把握に努めるとともに、入林者マナーの啓発、境界の保全を行います。

天王山特定動物生息地保護林



天王山国有林【新見市】

末光山林木遺伝資源保存林



末光山国有林【新見市】

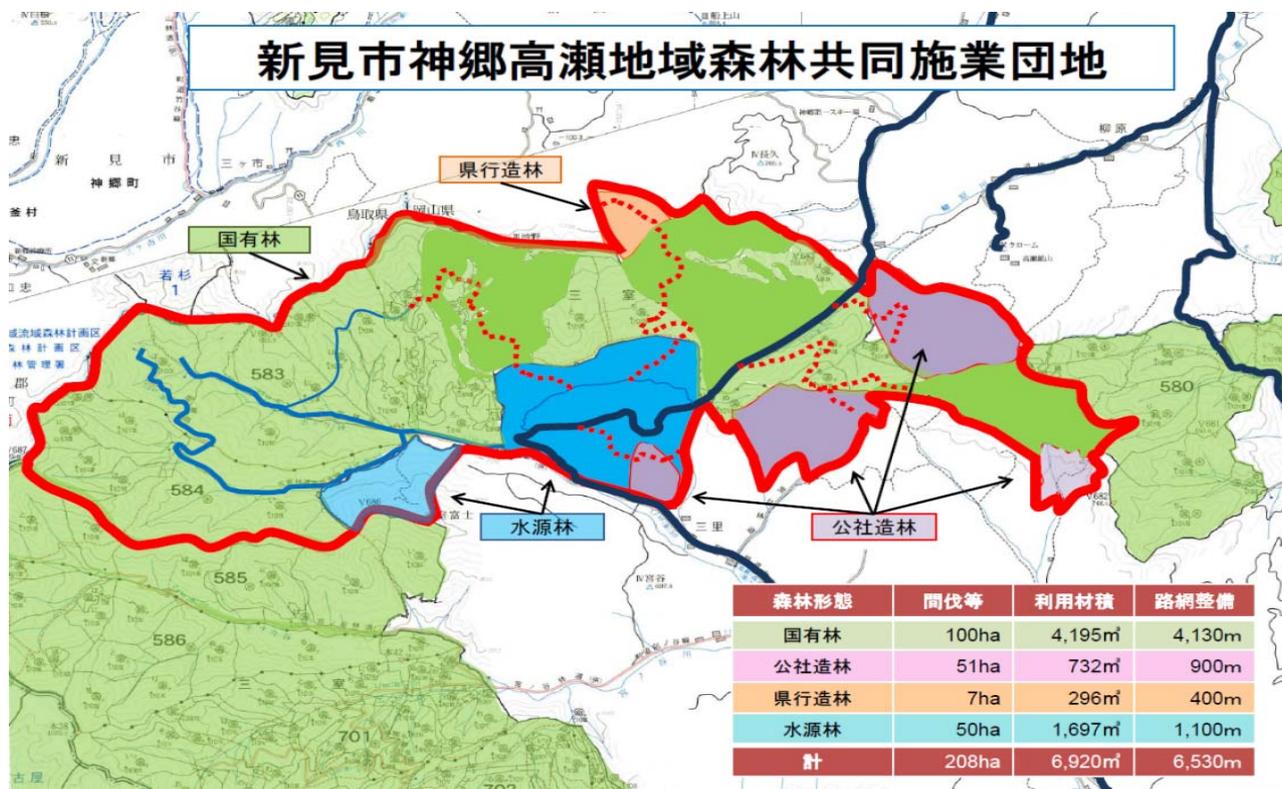


| 名 称 | 目 的 等 | 面 積 |
|---------------------------|-------------------------------|--------|
| 末光山林木遺伝資源保存林 (606 林班) | 希少樹種等の天然分布地等の保護、 林木遺伝資源の保存 | 9.40ha |
| 天王山特定動物生息地保護林 (609 林班) | 金ボタル(ヒメボタル)の生息地の保 全・形成 | 8.75ha |

(3)林産物の供給に関する事項

木材の供給に当たっては、列状間伐、路網、高性能林業機械を組み合わせた低コスト路網生産システムによる間伐を推進します。

また、民有林と連携した「森林共同施業団地」を設定するなど、間伐の生産性向上や木材の安定供給体制整備に努めます。



三室国有林【新見市】

○文化財保全等への貢献

世界文化遺産などに指定されている歴史的木造建造物の維持、修繕等に必要なた修復資材の持続的な供給のため、引き続き「檜皮採取対象林」を 19.19ha 設定します。



臥牛山国有林
【高梁市】

| 設定の目的 | 対象地 | 面積 | 備考 |
|---------|--------|---------|----|
| 檜皮採取対象林 | 臥牛山国有林 | 19.19ha | 継続 |

(4) 国有林野の活用に関する事項

○レクリエーションの森

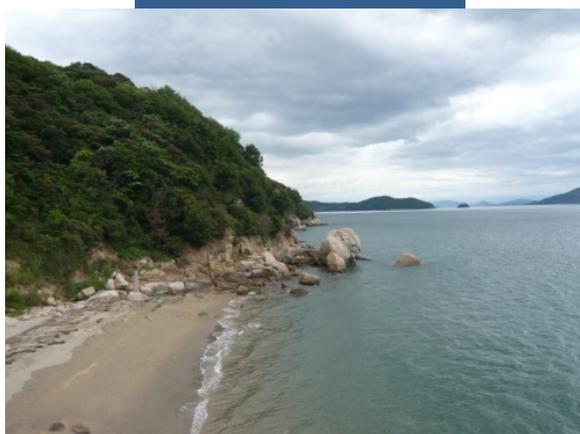
国民の保健・文化・教育的利用に積極的に供することが適当と認められる国有林野を「レクリエーションの森」として選定し、森林浴や散策、自然観察等広く国民に開かれた利用に供しています。

なお、高梁川下流計画区では、猿掛山国有林ほか3ヶ所において引き続きレクリエーションの森を設定します。

猿掛山風景林



六口島風致探勝林

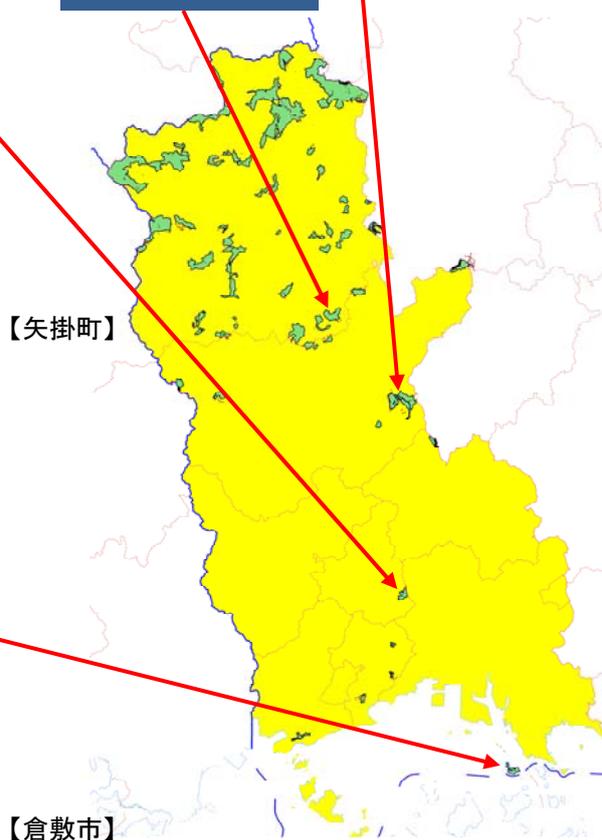


臥牛山風景林



【高梁市】

御山風景林



【矢掛町】

【倉敷市】

| 名 称 | 面 積 | 備 考 |
|----------|----------|-----|
| 猿掛山風景林 | 75.91ha | 継続 |
| 臥牛山風景林 | 133.94ha | 継続 |
| 御山風景林 | 59.53ha | 継続 |
| 六口島風致探勝林 | 86.35ha | 継続 |

(5)国民の参加による森林の整備に関する事項

○遊々の森

森林環境教育の推進のため、小学校や教育委員会と協定を結び「遊々の森」として国有林のフィールドを引き続き提供します。

また、森林教室等の体験活動、指導者の派遣や紹介、森林環境教育の情報提供などを行います。



上下田国有林【新見市】

| 遊々の森の名称 | 所在地 | 面積 | 備考 |
|---------------|--------|---------|----|
| 金ポータル森もり体験コース | 上下田国有林 | 11.69ha | 継続 |
| 御洞溪谷の森 | 古谷国有林 | 65.40ha | 継続 |

○社会貢献の森

企業やNPO等が自らの参加等により、地球温暖化対策等への貢献として森林整備しようとするCSR活動を目的としてフィールドの提供を行います。



三室国有林【新見市】

| 名称 | 所在地 | 面積 | 備考 |
|----------|-------|---------|----|
| 奥備中神郷塾の森 | 三室国有林 | 84.42ha | |

(6) 林業技術の開発、指導及び普及に関する事項

○ 林業技術の開発

技術開発目標に基づき、森林技術センターを拠点として各種技術開発及び各種試験地等における森林技術の開発を計画的に取り組みます。

○ 林業技術の普及

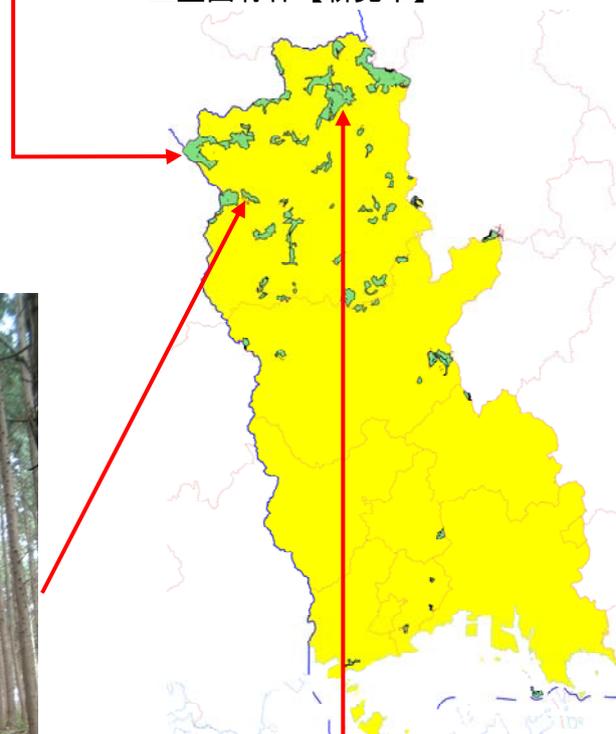
技術開発等の取り組み成果について、国有林野の管理経営に生かすとともに、現地検討会等を通じて地域の林業関係者等への普及にも努めます。

また、施業指標林、展示林を通じて地域の林業関係者に列状間伐などの新たな森林施業の普及を図るとともに連携を密に取りながら、必要に応じて試験研究、技術普及のためのフィールドの提供を行います。



人工林に介在する天然性広葉樹の更新拡大メカニズムの検証

三室国有林【新見市】



列状間伐指標林
入開山国有林【新見市】



低コスト路網生産システムの現地検討会
用郷山国有林【新見市】